

## 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成27年度 講義要目(シラバス)

科目名	情報メディア先端演習
英文名	Advanced Topics on Information Design and Multi Media
学部学科	先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	宮添 輝美

目的概要	文理境界領域、学際領域、もしくは複合領域に分類されるeラーニング・教育工学分野 (Educational Technology) において博士論文研究を志す学生その他、各自の博士論文研究に教育工学的な研究手法や考え方を取り入れたいと希望する学生の研究活動を支援する。希望により使用言語を日英両語もしくはいずれかとする。
教科書名	話し合いにより決定。量的・質的研究法に関する英文購読などが領域を跨り有用かとも思う。
参考書名	同上
評価方法	各自の研究課題におけるeラーニング・教育工学的ものの見方や実践応用の深まりをもって、本科目受講の目標が達成されたものとみなす。研究発表およびレポート等を課す場合は、日英いずれでも可。
テーマ・内容	より具体的には、各自の研究課題においてeラーニング・教育工学的知見を広げたいと考える点について先行研究や研究課題の絞り込みなど、各自の希望や必要を踏まえて研究支援を行う。とりわけeラーニング・教育工学分野においては、人間を対象とする教育活動の分析や人間を被験者とするウェブツールの開発などが課題となるため、教育学的な慣習や知見を踏まえた研究倫理や研究方法の精査が必要となる。また、当該分野においては、英語を主とする外国語文献の渉猟が欠かせないが、eラーニング・教育工学での研究発表等、文献調査の手順や理解のサポートなど、少人数であれば細かな指導が可能と思われる。担当者の現在の研究課題は、eラーニング・教育工学領域において教育メディアを変数とする学習デザイン (Learning Design)、遠隔教育学 (Online and Distance Learning) およびCALL (Computer-Aided Language Learning) にあるが、メディアと学びの変容に関し知見をともに広げてゆけるような方向を目指したい。
E-Mail address	<a href="mailto:t.miyazoe@mail.dendai.ac.jp">t.miyazoe@mail.dendai.ac.jp</a>
履修上の注意事項・学習上の助言	履修希望者は事前に、ご相談下さい。